

# 週報 太田中央ロータリークラブ



通算第1298回 1月 第3例会【通常例会】令和2年1月24日

会場 ダニエルハウス

会長挨拶 【会長 萩原由大】



皆さんお元気ですか？最近中国の武漢市を中心に、新種のコロナウイルスが猛威を振るいつつあるのは皆さんご存じだと思います。17年くらい前に同じ中国で「SARS」が流行したことは記憶にあると思います。当時、私の加入している「日本ふとん製造組合」の会員企業が、上海近郊に進出した同じタイミングでした。工場をまさに稼働しようとした時に、工場稼働はもちろん、日本に帰ることも出来なくなってしまうました。日本のメディアがその彼をインタビューしているのを私はテレビで見て、一緒にお酒を飲んだあの人だとすぐに気付きました。

私も、来月大連・北京と出張する予定でいしましたが、命の危険を感じましたので、中止することにしました。寒い中国に行かなくて済んでホットしています。

さて、先週の例会は、清水太田市長をお招きして、卓話をして頂きましたので、時間ギリギリのタイトなスケジュールになってしまい、会長挨拶はもちろん、楽しみにしていた、長谷川さんの今期初の「ロータリーの友」の紹介が、短縮されてしまいました。職業奉仕の記事を紹介する時間がなかったので、代わりに私が少しお話させて頂きたいと思います。とは言え、友の最初のマローニ会長挨拶を読むだけで結構分かってしまいますので、ここで、朗読させて頂きます。

いかがでしたでしょうか？ロータリーにとって職業奉仕は無くてはならないことです。ロータリーの目的（綱領）を月に一度紹介しているのも、ロータリーと職業奉仕は切り離せないことで、基本中の基本であることを、再度認識して頂きたいと最初に思ったからです。また、友の8～16ページにもちょっと難しい内容ですが、2～3度読んでいただけると、ロータリーの本質が、特に日本のロータリーの素晴らしさが見えてくると思います。一読して頂けることをお勧めします。

この後のクラブアッセンブリーでは、次年度の委員長・副委員長の発表が行われます。益々、今年度が終盤にさしかかったのかなと感じてしまいます。ただ、私のロータリーへの熱意が落ちるわけではありませぬのでご心配なく・・・

最後になりますが、本日お集りの皆様の中で、職業奉仕を理解して、新入会員のご紹介など頂けることをお願いして、会長の挨拶とさせて頂きます。

例会風景



ロータリー財団 委員会「R財団・ポリオ・米山記念奨学寄付者報告」副委員長 尾関正俊





3分間スピーチ 武井智明会員



◇例会場 ダニエルハウス 太田市飯田町895 Tel 0276-47-1222

◇例会日 金曜日 12:30~

◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室

TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232

Eメール ota-chuo@rid2840.jp 会長 萩原 由大

幹事 小坂橋 勉

クラブ広報委員会

委員長 鵜飼 政彦

副委員長 長谷川 初江